

陽気に誘われて多くの人が訪れた「ノハナロード」(27日午後、延岡市野地町の五ヶ瀬川右岸)



春の陽気に誘われて

3/28

延岡花物語 開催中止も コノハナロードにぎわう

県内は27日、広く高気圧に覆われ、南からの暖かい空気の影響も加わって、ほとんどの観測地点で今年一番の最高気温を記録。県北の行楽地はほぼほか陽気に誘われ、多くの人でにぎわった。

このうち、300本の姿も見られた。

河津桜と100万本の菜の花が見頃を迎えた延岡市野地町のコノハナロード(五ヶ瀬川右岸堤防)には、朝から家族連れなどのグループが続々と来場。延岡は最高気温が16.2度と3月中旬並みの暖かさとなり、訪れた人たちは心地よい川風に吹かれながら散策を楽しんでいた。

同所で19、20日に予定されていたステージイベントや物産展など延岡花物語の「このはなウォーク」は、新型コロナウイルスの感染防止のため中止となったが、きょうは開催中であるかのように混雑。散策道脇でレジャーシートを広げて花見を楽しむ家族や、河川敷でボール遊びを楽しむ子どもたちの

姿も見られた。

同市中の瀬町から娘家族と訪れていた興梠美智子さん(70)は「暖かくなるという天気予報だったので、一昨日に計画して来ました。上着いらずで気持ちいいですね。コロナ禍で遠くに行けないので、満開の時にもう一回見に来たいです」。同じく柚の木田町から娘と孫の4人で訪れた会社員女性(53)も、「黄色とピンクのコントラストがきれいです。なかなか出歩けないので、いい気分転換になります」と、穏やかなひとときを満喫していた。

【27日の最高気温】神門 19.1度▽日向 18.3度▽古江 16.5度▽延岡 16.2度▽高千穂 15.9度▽鞍岡 14.1度

のオタマジャクシが元気に泳ぎ回っていた 写真

延岡